

平成30年 5月29日

関係所属長 様

群馬県柔道連盟
会長 市川 平治
(公印省略)

第73回国民体育大会柔道競技群馬県選手選考会の開催について

標記の件を下記により、実施しますので貴管下の関係者の参加をお願い申し上げます。

記

- 1 主 催 群馬県 群馬県教育委員会 (財)群馬県スポーツ協会
- 2 主 管 群馬県柔道連盟
- 3 後 援 文部科学省 (財)日本体育協会 群馬県高等学校体育連盟
- 4 日 時 成年男子・少年男子選考会 平成30年 6月 30日 (土) 10:00開会
- 5 会 場 ALSOKぐんま武道館 第一道場
前橋市関根町800 電話 027-234-5555
- 6 参加資格
(財)全日本柔道連盟競技登録しており、平成30年4月30日以前から群馬県内に居住し、住民登録している者。大学生については、その卒業高校所在地(ふるさと登録をした者)または県内大学に籍があれば参加できる。ただし大学生についても、平成30年4月30日以前から群馬県内に居住し、住民登録している者とするので、下記の場合には参加資格がないものとする。
 - ① 群馬県内の大学に県外から通学している者。
 - ② 群馬県内の大学に県外から通学していて、群馬県内の高校を卒業しているが、ふるさと登録をしていない者。《少年男子の部》
 - ① 平成12年4月2日から平成14年4月1日までに生まれたもので、初段以上の者。
 - ② 群馬県少年強化選手28名(出場階級は自由とする。)
 - ③ 参加申込書に記載されている階級を実施する。
 - ④ インターハイ予選(H30. 5. 26)個人試合において、60kg級、100kg級、100kg超級の3階級については、ベスト8に入賞した者。66kg級、73kg級、81kg級、90kg級の4階級はベスト4に入賞した者。(出場階級は自由とする。)
 - ⑤ 強化部が認めた者。《成年男子の部》
 - ① 平成12年4月1日以前に生まれた者で、一所属団体の参加人数の制限はない。
 - ② 参加申込書に記載されている階級を実施する。《女子の部》
 - ① 52kgについては選考会を実施せず、強化部において選出する。
 - ② 57kgについては選考会を実施する。成年については参加人数の制限はない。
 - ③ 少年女子については、強化部から候補として選出された者とする。
 - ④ 63kg・78kgについては選考会を実施する。強化部から候補として選出された者とする。
 - ④ 無差別については選考会を実施する。成年については参加人数の制限はない。
 - 少年女子については、強化部から候補として選出された者とする。
- 7 競技方法
 - ① 各部門とも国際柔道連盟試合審判規定(2018年1月1日)とする。
 - ② 試合時間は、4分とする。
 - ③ 優勢勝ちの判定基準は「技有り」以上とする。技による評価が同等の場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。
- 8 選考方法
各部門とも選手については、本選考会の結果、並びに過去の戦績、実績を考慮して本選考会終了後、選考会において決定する。ただし、選考方法に異議が生じた場合、選考会終了後に再試合をする場合もある。

- 9 服 装
- (1) 柔道衣は、全日本柔道連盟柔道衣規格に適合した柔道衣(上衣、下穿、帯)とする。
 - (2) 柔道衣は、白色のみを使用し、背部に下記の要領でゼッケンを各自で縫い付けること。
 - ① 布地は白色(晒太綾)で、サイズは横30cm～36cm、縦25cm～30cmとする。
 - ② 苗字を上部2/3、所属を下部に1/3にゴシック又は楷書で男子は黒字、女子は朱字で記載する。
 - ③ 縫いつけの場所は、後襟から5～10cm下部とし、対角線にも強い糸で縫い付ける。
 - ④ ゼッケンの重ね縫いは禁止する。
- 10 計 量 試合当日8:30～9:20まで会場にて行う。男子:柔道場 女子:医務室
- 11 表 彰 1位、2位、3位(2名)の計4名を表彰する。
- 12 組 合 せ 平成30年6月18日(月)18:30より群馬県立前橋商業高等学校において柔連強化部員で行う。
- 13 参加料 一人 1,000 円(当日8:30の受付時に集金)
- 14 参加申込・問い合わせ先
出場選手は所定の申込書に必要事項を記入の上、平成30年6月14日(木)までに下記あてにEメールと郵送の両方で申し込む。
〒371-0805 前橋市南町4-35-1 群馬県立前橋商業高等学校 小山勝由あて
問い合わせ先 電話 027-221-4486(前橋商業) 090-2640-6710(小山携帯)
Eメールアドレス koyamakatumjudo1969@yahoo.co.jp
※要項、参加申込書は「群馬県柔道連盟」HPよりダウンロードして下さい。
- 15 その他
- (1) 無断欠席者は、以後の一定期間本連盟の主催する大会に出場できない。
 - (2) 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守すること。
 - ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは、不可とする。(なお、至急、脳神経外科の専門医の精査を受けること。)
 - ③ 参集再会に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は、大会事務局及び全柔連に対し、書面ににより事故報告書を提出すること。
- 16 出 場
本選考会の各部門で選出された選手については、各部門に設けられた大会出場権を得る。
《女子》 第73回国民大会 10/6(土)～8(月) 福井県立武道館にて開催される大会に出場。
《成年男子・少年男子》 第73回国民体育大会関東ブロック大会 8/19(日) 茨城県龍ケ崎市たつのこアリーナにて開催される大会に出場。この大会で出場資格を獲得すると成年男子と同様に本戦へ出場できる。(通過決定・・・成年男子4県、少年男子5県)